



博物館での「武具」体験学習の紹介

6月15日（土）に、石鳥谷中学校総合文化部の部員38名が、同部の歴史学習「史跡じゃ〜に〜」の一環として来館し、武具についての体験学習を行いました。

パワーポイントで戦国時代と武具について解説→本物の甲冑の試着（簡単には着脱できないし重い）→武具の観察という流れで行いました。

観察では学芸員がそれぞれの武具の扱い方を解説し、実際に重さを体感してもらいました。

銃刀法の関係で本物の刀は出せないなので、切れないだけで本物と同じ作りの模造刀を準備しました。火縄銃は本物ですが、さわらせられないので見るだけにしました。

それでも生徒の皆さんは興味津々で、慎重に模造刀を鞘から抜いたり甲冑を丁寧に持ち上げたりしていました。



石鳥谷中総合文化部の体験の様子

生徒代表の感想（一部省略）

「実際に観察などをする事で、歴史の教科書で見たことや、さっきまでの『史跡じゃ〜に〜』で見たことだけでは分からないことを知ることができた」「初めて甲冑などをさわってみて、漫画でよく見るものとは全く違う感じがした」「甲冑はすごく重くて、昔の人は大変だったんだろうなと思った」「甲冑等にさわれるという珍しい機会をもらえてうれしかった」

当館館長による講話「神楽(しんがく)という芸能の歴史」

湯口中学校では、神楽を伝統的に継承していて、市の青少年郷土芸能フェスなどで発表しています。また、神楽についての当館館長による講話を隔年で実施しています。今回は6月19日に、全校生徒85名に対し「神楽の歴史的背景」や「円万寺神楽の歴史と位置づけ」についての館長講話を行いました。

当館館長は、伝統芸能や遺跡についての造詣が深いので、伝統芸能の活動に際しては、活動の前段階の学習として、湯口中学校のように、当館館長の講話を検討してみたいかがででしょうか。

博学連携研究会（7月1日・2日）と中学生職場体験（7月3日・5日）については次号で紹介します。

裏面に続く

出前授業「戦争と花巻」の紹介

湯本中学校では、「戦没者追悼・平和記念式」に奉呈する千羽鶴作成の意義づけをねらいの一つとして、3年生に対して「花巻空襲戦災の日」を学習する出前授業を行っています。今年6月25日に、3年生29名を対象に体育館で実施しました。

雨模様の蒸し暑い体育館での午後の授業でしたが、集中して学習していました。



写真は湯本中3年生の出前授業の様子

生徒の感想の一部

「その当時、逃げたいと思っても逃げられない人がたくさんいたと思うと、今自分が生きていることは当たり前ではないということ、強く思った」「無傷で生き残るのは相当すごいことだったんだと思った」「自分達と同じくらいの子供も達が戦場へ行ってたことを知ったし、兵士になることが祝われるという価値観の違いを感じた」「15年間、花巻空襲を全く知らなかった」「花巻空襲は何で教科書に載らないんだろうと思った」「教科書に載っていない千人力印の使い方を解説してもらって初めて知ることができた」「戦争を知らない子供たちに、今度は私たちが伝えていかなければならないと思った」「幼い頃から戦争の武器などをかっこいいと思っていたが、印象が変わった」「爆弾の小さな破片1つでも重く鋭かったので、これが飛んでくるのはとても怖い脅威だと思った」「(爆弾の)破片は小さいのにずっしりしていて、こんなのが飛んで来たらひとたまりもないなと思った」

アニメとジブリ展

元氣になれそ



©Hayao Miyazaki - Kanyada Phatan

「アニメとジブリ展」花巻市博物館展 関連イベント情報 Vol. II

関連イベントの続報です。この他にも関連イベントが予定されています。詳細などは公式サイト等でご確認願います。

関連イベント情報④ オープニングセレモニー（テープカットや矢沢中学校吹奏楽部によるジブリ音楽の生演奏等）を7/20に実施※童話村野外ステージ

関連イベント情報⑤市内に設置されたスタンプポイントを巡って、重ね捺（お）し**スタンプラリー**に挑戦（全て重ねるとネコバスが完成）

関連イベント情報⑥花巻おもちゃ美術館による**コラボワークショップ**（木のたまごへの絵付け体験）を実施※本展のチケットまたは半券をお持ちの方限定

関連イベント情報⑦文化会館において8/9(金)10(土)の両日「**風の谷のナウシカ**」の**上映会**を開催※本展のチケットまたは半券をお持ちの方限定